

千葉県医労連 祝 新組合結成

陽光会ユニオン

革 新

No.1

陽光会ユニオン
TEL 047-374-6211
松戸市旭町 2-270-1
ケアハウス
サンシャイン内



ユニオン結成式にて

松戸市内で福祉・介護施設を展開する「社会福祉法人陽光会」で働く仲間が、6月8日に陽光会ユニオン結成大会を開催し、千葉県医労連の仲間になりました。

陽光会ユニオンの仲間は、陽光会の恩田雄一

理事長が各拠点の施設長と全くと言って良いほど直接的なコミュニケーションを取っていない、理事会のメンバーに各施設長が入っていない、理事会の議事録さえも確認させてくれない等、陽光会が一つの法人として全くもって機能していない惨状

を憂い、悲しみ、そして慈悲をもって改革することを固く誓い、ユニオンを結成することを断腸の思いで決断しました。

そのために、5月から学習会の開催、仲間増やしのための話し合い等を積み重ねてきました。

陽光会ユニオン結成大会は、馬橋市民センターで開催され、千葉県医労連、日本医労連、松戸労連など多くの同志の皆様が激励と連帯にかけつけ、県内・全国の労働組合から激励と連帯のメッセージが寄せられました。結成準備会からは、「経過、方針、要求、規約、規定、予算、結成宣言」が提案され、満場の拍手で確認されました。

結成宣言

私たちは、社会福祉法人陽光会設立以来、高齢者の皆様の暮らしを守り、そして生きがいを持って生活してもらえよう奮闘してきました。

そして、その陽光会は、私たち職員の努力と、地域社会の皆様を支えられ、事業規模の拡大を推し進めてきました。

しかし一方で、現在の理事長を中心とする理事会は、各拠点長との直接的なコミュニケーションを全くと言っていいほど取らず、また理事会はそれを承認しているかのような法人運営をしています。それは、数ある同業他法人と比較してもあってはならない事です。

具体的には…

- 1 各拠点長が理事会のメンバーに入っていない
- 2 各拠点長が理事会の議事録を確認できない
- 3 各拠点長を中心としたメンバーで経営会議も開催していない
- 4 55歳昇給止め問題で職員の士気を下げている

上記の問題を解決しなければ、私たちは安心して働き続けることはできず、最終的には入居者様、利用者様そしてご家族にしわ寄せがきます。そして、私たち職員の生活も脅かされることは間違いありません。

職員と理事長は、立場は違っても、職場を良くするためには対等に話し合うべきだという気持ちを持ち、陽光会が抱える問題を改革しなければなりません。

社会福祉法人としての運営のあり方を今こそ実現するべきです。それには、私たちが一致団結してこの問題に取り組まなければなりません。本日、この結成大会に参集して下さった皆様には心より御礼を申し上げます。

そして、陽光会で働いているすべての皆様に陽光会ユニオンへ加わっていただきますよう心から呼びかけ、陽光会ユニオン結成宣言とします。

2018年6月8日 陽光会ユニオン結成大会



千葉県医労連遠藤委員長



日本医労連米沢中央執行委員

結成された「陽光会ユニオン」は、6月11日に日本医労連、千葉県医労連とともに、陽光会理事会に対し「労働組合結成通知」を行い、同時に「要求書」を提出しました。理事会からは恩田雄一理事長、恩田朋子理事が参加し、労働組合からの要求書等を受け取りました。

理事長からは「私の方の回答は控えさせていただきますので、よく考えさせていただきます。」と表明がされました。



恩田理事長に結成通知と要求書を手渡す河崎委員長